

## 北区自治協議会 部会会議概要

地域づくり部会 . . . . . p. 1-2

福祉教育部会 . . . . . p. 3

自然文化部会 . . . . . p. 4

## 第 13 回 地域づくり部会 会議概要

日 時	平成 30 年 6 月 21 日（木曜） 午後 2 時 40 分から午後 3 時 30 分
会 場	北地区コミュニティセンター1階 和室
出席委員	本間（久）部会長、阿部（恵）副部会長、阿部（康）委員、五十嵐（隆）委員、倉島会長、本間（藤）委員、山賀委員、阿部（淳）委員、川島委員、小林委員
欠席委員	上松委員
事務局関係課	建設課長、産業振興課長、地域総務課（清水、高野、中川、深沢）
会議要旨	<p><b>1 平成 31 年度自治協議会提案事業について</b> 本間部会長から、キーワードやテーマをまとめたので、参考にして次回までに一人一案考えてきてくださいと話がありました。</p> <p><b>2 平成 30 年度自治協議会提案事業について</b> 「ノーザン ミュージック フェスティバル 2018」について 阿部（淳）委員および事務局から、主な報告と情報交換を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実行委員会規約（案）については資料のとおり承認された。 7 月 2 日に実行委員会開催。 当部会員は構成員だが、参加は任意とする。</li> <li>・区長と語る会でチラシ配布。葛塚地区では騒音についても話す。 →文化会館周辺住民へクーポン券などを配布する予定。</li> <li>・運営については警備業者と医療福祉大のボランティアサークル、JC 含め 30～50 人でいいのではないかと話された。</li> </ul> <p><b>3 平成 30 年度自治協議会提案事業について</b> 「地域防災力向上事業」について 地域総務課中川係長から、説明がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災士養成講座は、県と合同開催として参加者を募集。 開催日は、12 月 8 日（土）、9 日（日）で 10 名募集。</li> <li>・フォローアップ研修は、6 月 17 日（日曜）に実施。 参加者 58 名。防災士の参加は少なかった。</li> <li>・6 月 23 日（土）松浜中学校で防災体験教室を開催する。</li> </ul>

#### 4 その他

西区の事件を受けて、児童登下校の見守りや防犯灯について、川島委員と本間委員から提案がありました。

- ・児童の登下校見守り無料アプリを開発する話が西区であったが、北区でも使えるのではないか。  
→学校で地域と一緒に紙の防犯マップは作り始めているため、教育支援センターと改めて相談する。
- ・防犯灯の間隔を見直してはどうか。自治会だけで対応するのは予算面で厳しいものがある。

## 第 13 回 福祉教育部会 会議概要

日 時	平成 30 年 6 月 21 日（木） 午後 2 時 45 分～午後 3 時 20 分
会 場	北地区コミュニティセンター 講座室 1
出席委員	渡邊（正之）部会長、梅津副部会長、若月委員、工藤委員、曾我委員、高橋委員、眞壁委員、村中委員、岡委員
欠席委員	五十嵐（紀子）委員
事務局 関係課	健康福祉課長、豊栄地区公民館長、北区教育支援センター所長、北出張所長、 地域総務課（本田、吉澤、大久保、佐藤）
会議要旨	<p><b>1 「地域における危険個所の総点検」について</b></p> <p>北区教育支援センター中山所長より、小針小学校の事件等を受け、同事業を小学校単位毎に実施する旨の報告を行いました。</p> <p>〔主な意見〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夏休みの宿題として、通学路を中心に危険と思われる場所を、親子で現地確認する学校もあるそうだが、効果的と考える。子どもと親それぞれの視点でまとめることにより、危険個所をより細かく指摘できるものと思う。</li> <li>・ 当該分野所管の市民生活部と教育委員会、さらに各区区民生活課・地域総務課・建設課等が本事業に関わるとのことだが、より全庁的に取り組むべき問題と思う。</li> <li>・ 教員の事務負担軽減が求められている一方、本事業の事務局が各小学校となることにより、一時的に負担が増してしまうのではないかと懸念している。</li> <li>・ 地域の危険個所の把握は、学校よりもむしろ、各コミュニティや自治会のようにより、実際に地域に住む人が中心になった方が効果的ではないか。</li> <li>・ “ホットスポット”（不審者にとって入りやすく見えにくい場所）を重点的に見回ることが大切だと感じる。</li> <li>・ 「子ども 110 番の家」があまり知られていない。周知方法等、見直しできる部分もあると思う。</li> </ul> <p><b>2 平成 30 年度自治協議会提案事業について</b></p> <p>事務局より、「区民の一体感醸成プロジェクトーみんなの区役所づくりー」について説明を行いました。部会長、副部会長、五十嵐（紀子）委員、事務局で打合せを行い、今後の方向性について検討することとしました。</p> <p>〔主な意見〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 具体的な案があればより議論しやすいのではないか。</li> </ul>

## 第 14 回 自然文化部会 会議概要

日 時	平成 30 年 6 月 21 日（木曜） 午後 2 時 30 分～午後 4 時 00 分
会 場	北地区コミュニティセンター 講座室 2
出席委員	若尾部会長、赤間委員、松田委員、川居委員 渡邊委員、内川委員、後藤委員、高口委員
欠席委員	阿部（美）副部会長
事務局 関係課	区民生活課長、産業振興課（西脇）、地域総務課（宇野、貝瀬、高田）
会 議 要 旨	<p><b>1 部会視察研修の振り返り</b></p> <p>5 月 25 日に実施した部会の視察研修の感想を共有しました。</p> <p>〔主な意見〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟医療福祉大学の施設や寮の設備に驚いたが、付近にスーパーマーケットが無いのは、不便かもしれない。</li> <li>・企業体として拡張していく大学の勢いを感じた。</li> <li>・リニューアルした水の駅「ビュー福島潟」の展示を確認し、こうして部会の案が実現されたことに感慨を受けた。</li> <li>・「ビュー福島潟」の入館料は、他の施設に比べて高いと感じる。入館料を半額にするなど安くすることで、今より多い入館者が見込めるだろうし、それを実証実験で証明できたら良い。</li> <li>・福島潟周辺の築堤工事の詳細を聞いて良かった。完成後は、潟を周遊するウォーキング・コース等を期待したい。</li> </ul> <p><b>2 平成 30 年度 福島潟の魅力発信事業について</b></p> <p>今年度実施予定の「福島潟の魅力発信事業」について、冒険物語『河童のユウタ』に関連する水と土の芸術祭関連事業や、「ビュー福島潟」の今年度の予定を確認し、事業案を出し合いました。</p> <p>〔主な意見〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原作を読んでいる途中だが、夢に出てくるほど面白い。この物語に出てくる河童と天狗とキツネの像を設置して、写真撮影スポットをつくると良いのではないか。</li> <li>・河童以外にも、福島潟に伝わる妖怪や怪奇譚はいろいろあるので、それらを紹介するパネルを制作してはどうか。作成するパネルは、今年度の関連事業で展示する他、今後も活用できると良い。</li> <li>・8 月 19 日に「ビュー福島潟」で行われるイベント「福島潟の“河童のユウタ”に会おう」に部会として参加予約をし、参加できる人は参加できると良い。</li> <li>・「ビュー福島潟」の展示リニューアルについては、今回で終了するのではなく、継続的に実施することが望ましい。</li> <li>・将来的に「ビュー福島潟」の入館料を値下げできたら、集客につながるのではないか。</li> </ul>